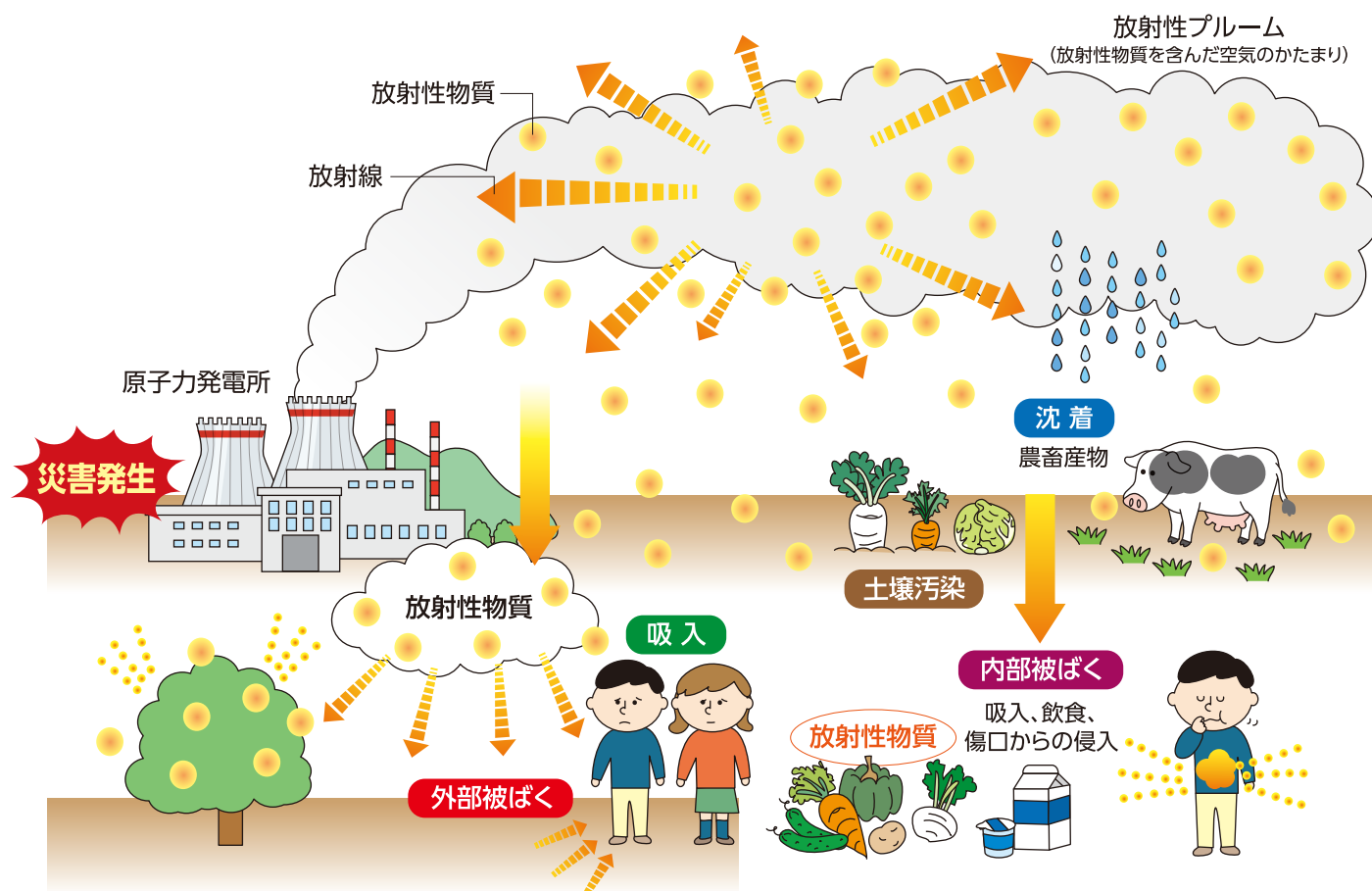


原子力災害

原子力災害って何？

原子力災害は、原子力発電所などの事故で大量の放射性物質が大気中にもれ出て、周囲に大きな被害がでることをいいます。原子力災害は、地震、風水害などの他の災害とは異なり、放射線を五感で感知することができません。しかし、適切な対応をとることにより、被害を低減することができます。このため、原子力災害の特徴や対策をあらかじめ知っておくことが大切です。

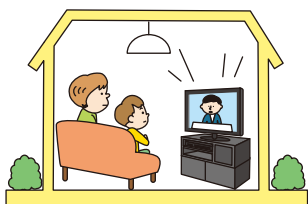
原子力災害発生時のイメージ図



もしも原子力災害が起こったら

市からのお知らせに注意

原子力災害が発生したら長浜市と高島市の一部地域に屋内避難の指示が出ます。屋内退避のエリアが拡大することがありますので、市からののお知らせに注意してください。



屋内退避

「屋内退避」の指示が出た場合は、家や学校など近くの建物に入って、外に出ないようにしましょう。

内部被ばくから身を守るには…

- 吸入防止
マスクやハンカチで口をふさぐ
- 摂取防止
汚染された水や食べ物を口にしない



屋内退避の指示がでたら

ポイント

1 建物の中に入る



ポイント

3 外にいた場合は顔や手をよく洗う



ポイント

2 窓やドアを閉めて、エアコンや換気扇の使用をひかえる



ポイント

4 テレビやラジオで情報を収集する

